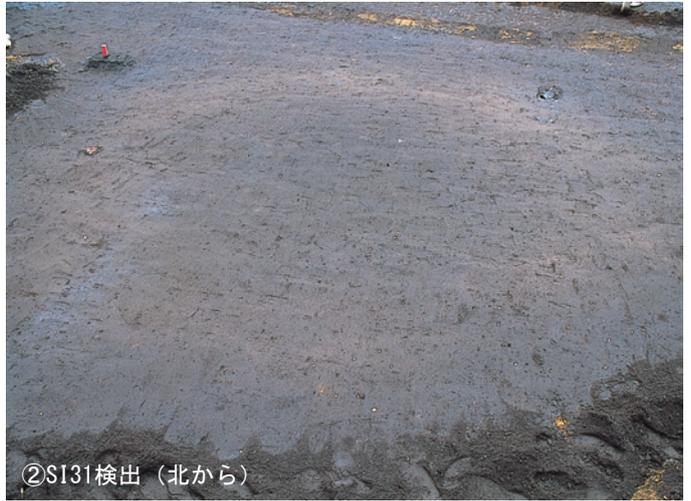


写真図版



図版 2





①SI10検出（東から）



②SI10ベルト断面（南から）



③SI10掘方床面検出（南東から）



④SI10西壁断面（東から）



⑤SI11検出（北から）



⑥SI11床面検出（北東から）



⑦SI11遺物(89)出土状況（南から）



⑧SI11掘方完掘（北から）

図版 4



①SI12検出 (北西から)



②SI12・13作業状況 (東から)



③SI12床面検出 (北から)



④SI12棒状樑床着出土 (南から)



⑤SI13検出 (北から)



⑥SI13掘方完掘 (北から)



⑦SI14検出 (北から)



⑧SI14掘方完掘 (北から)



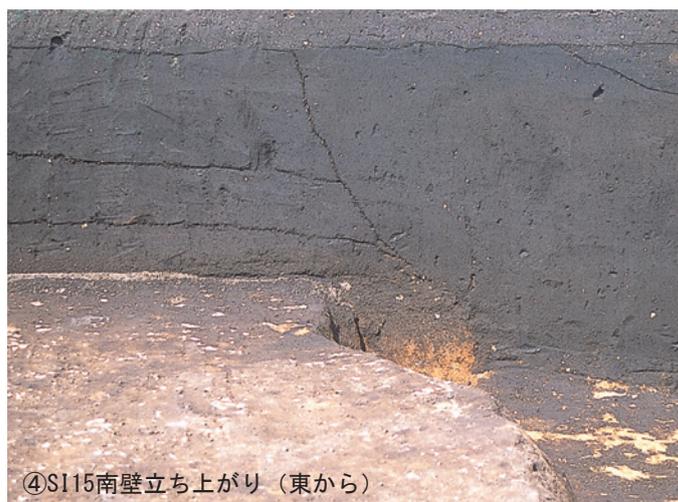
①SI15検出(北から)



②SI15床面検出(北東から)



③SI15須恵器(153)検出(東から)



④SI15南壁立ち上がり(東から)



⑤SI16検出(北東から)



⑥SI16遺物出土状況(南東から)



⑦SI16南北ベルト断面(東から)



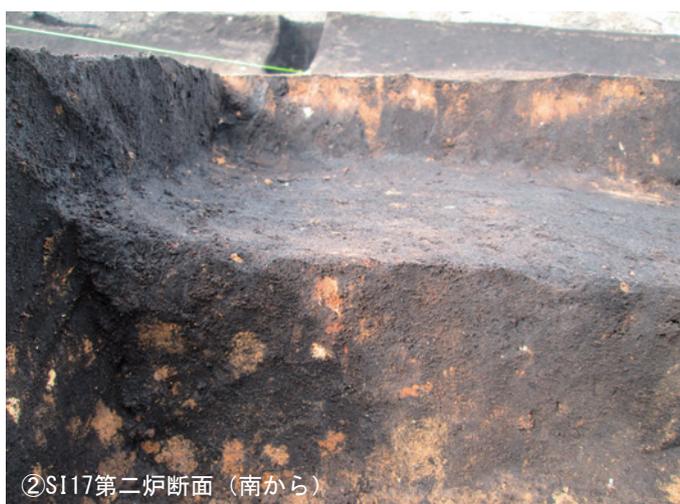
⑧SI16掘方床面検出(北東から)

図版 6





①SI117炉断面（南から）



②SI117第二炉断面（南から）



③SI117炉・第二炉検出（南から）



④SI117掘方完掘（南東から）

図版 8



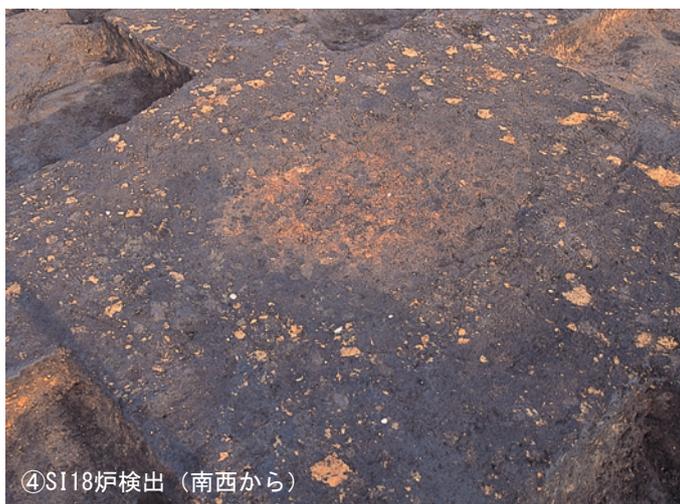
①SI18検出 (北東から)



②SI18東西ベルト断面 (南から)



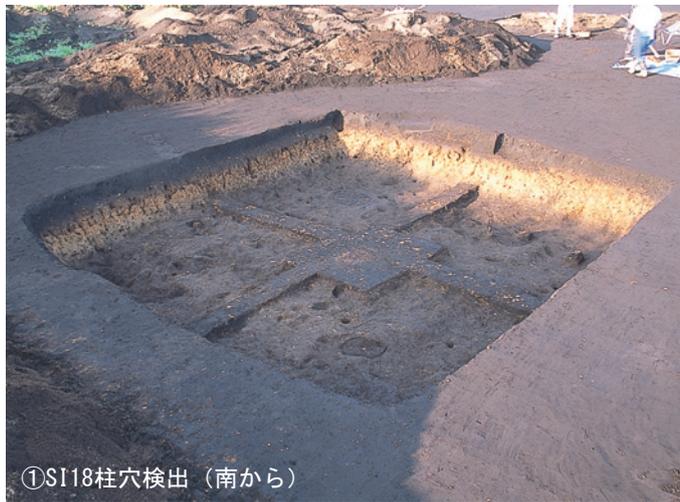
③SI18床面検出 (南西から)



④SI18炉検出 (南西から)



⑤SI18炉断面 (南東から)



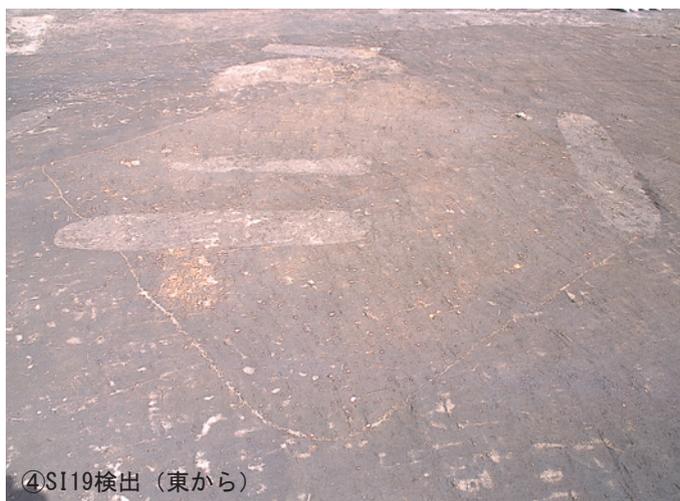
①SI18柱穴検出（南から）



②SI18作業状況（南東から）



③SI18掘方完掘（西から）



④SI19検出（東から）



⑤SI19南北ベルト断面（西から）

図版10



①SI19床面検出（南東から）



②SI19床着遺物(405・416・420・431)出土状況（南から）



③SI19炉検出（北から）



④SI19炉断面（南から）



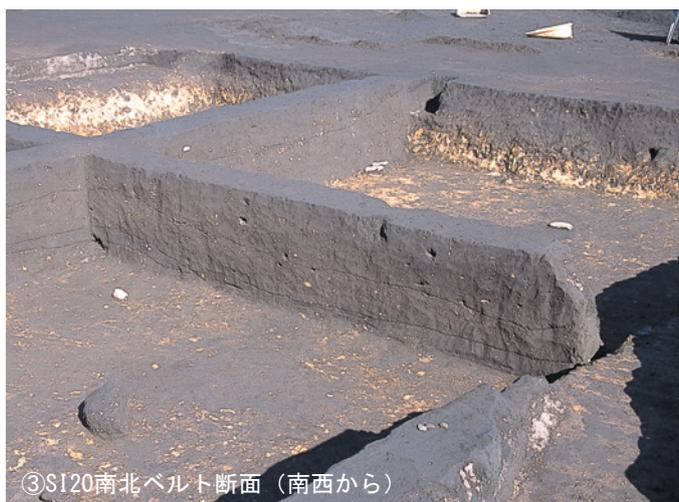
⑤SI19掘方床面検出（南東から）



①S120検出（北西から）



②S120床面検出（南東から）



③S120南北ベルト断面（南西から）



④S120硬化面検出（南東から）



⑤S120床面検出（南東から）

図版12



①SI20柱穴検出（西から）



②SI20土坑検出（北から）



③SI20炉検出（北西から）



④SI20炉断面（南から）



⑤SI20掘方完掘（南西から）



①SI21検出 (南西から)



②SI21掘方床面検出 (南西から)



③SI21炉検出 (東から)



④SI21北壁断面 (南から)



⑤SI22検出 (南東から)



⑥SI22炉検出 (南東から)



⑦SI22床着遺物(554)出土状況 (北から)



⑧SI22掘方完掘 (北から)

図版14



①SI23検出 (南から)



②SI23床面検出 (北西から)



③SI23掘方床面検出 (北西から)



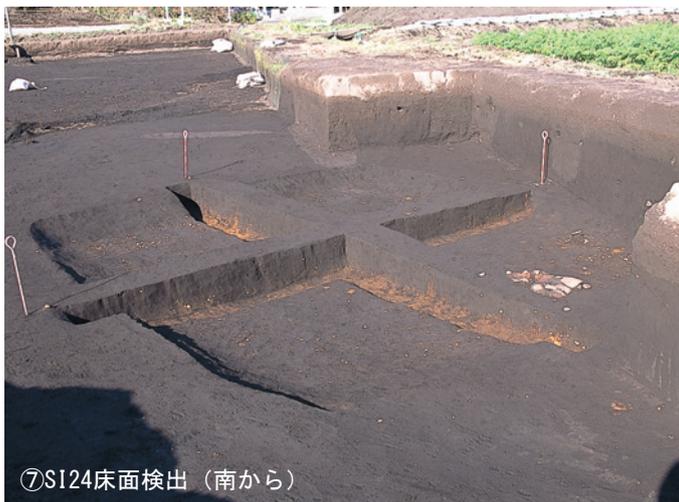
④SI23炉検出 (北から)



⑤SI23掘方完掘 (北から)



⑥SI24検出 (北西から)



⑦SI24床面検出 (南から)



⑧SI24床着遺物(596)出土状況 (北西から)



①S125検出 (北西から)



②S125床面検出 (南東から)



③S125掘方床面検出 (南東から)



④S125掘方完掘 (南西から)



⑤S126検出 (南東から)



⑥S126床面検出 (南東から)



⑦S126床着出土石槌 (西から)

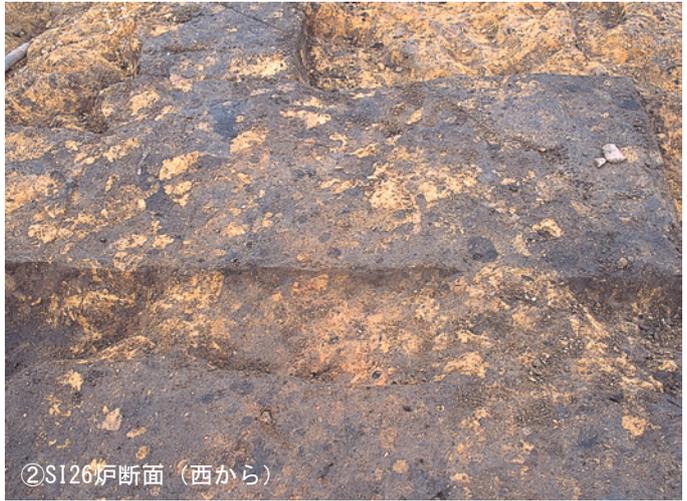


⑧S126掘方床面検出 (南西から)

図版16



①SI26炉検出 (南西から)



②SI26炉断面 (西から)



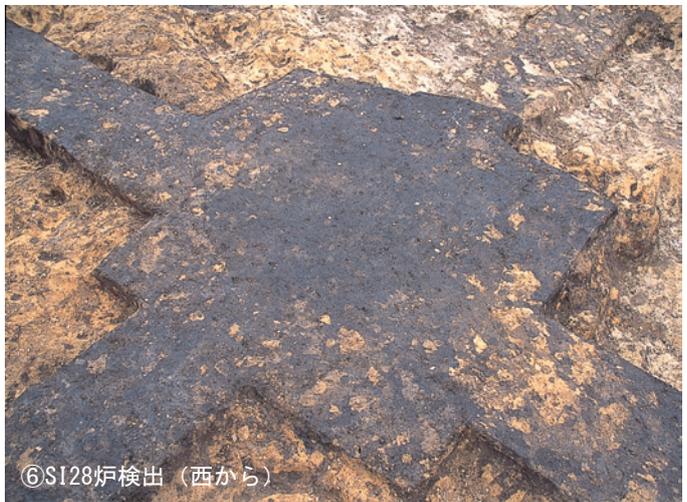
③SI28検出 (東から)



④SI28床面検出 (東から)



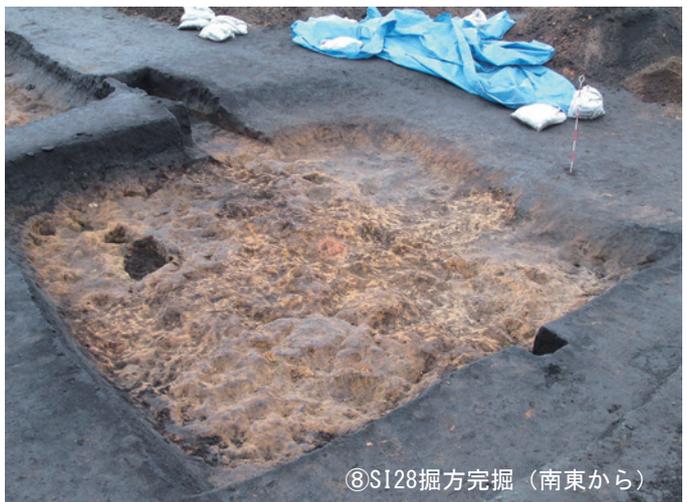
⑤SI28掘方床面検出 (西から)



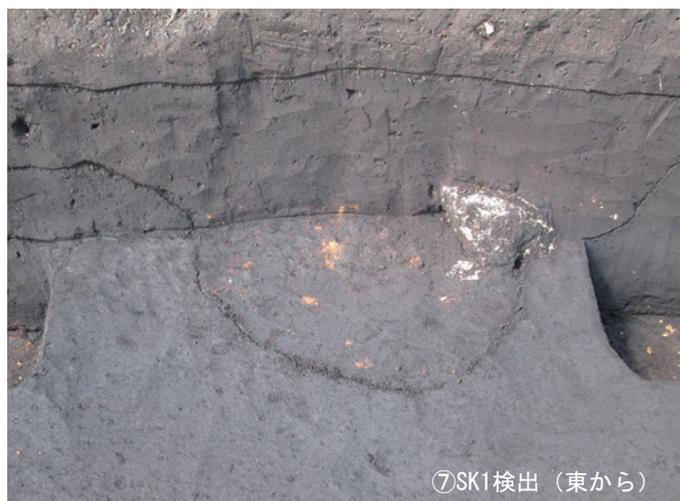
⑥SI28炉検出 (西から)



⑦SI28炉断面 (北東から)



⑧SI28掘方完掘 (南東から)





縄文時代晩期末～弥生時代初頭土器







古墳時代土器（甕1）











古墳時代土器 (壺6)



古墳時代土器（甕脚・底部）



209



211



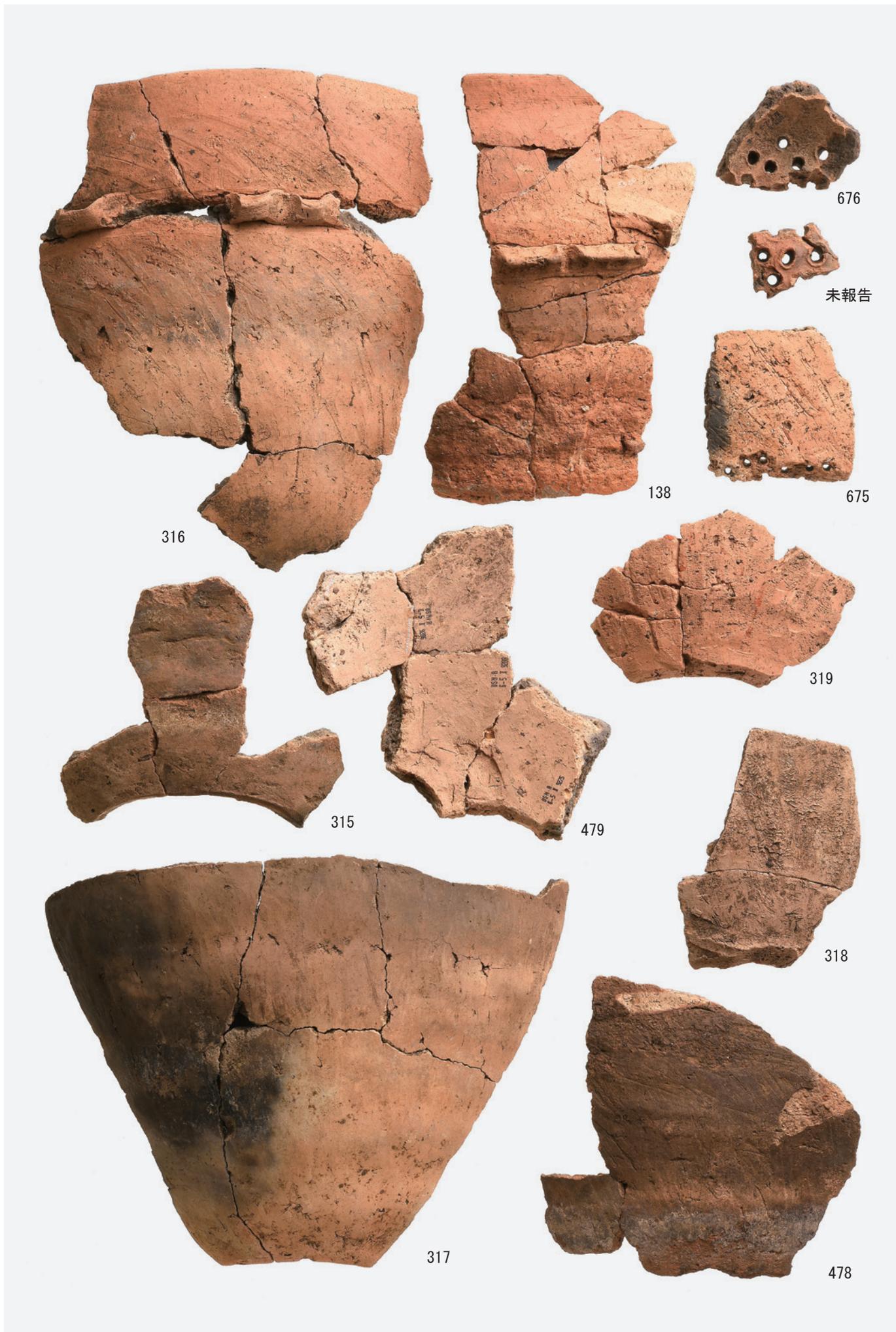
甑使用状况



211



180



古墳時代土器（甑2）



古墳時代土器（壺）





古墳時代土器（小型壺・坏・高坏）



690



335



543



574



336



654



488



581



343



485



279



420



233

古墳時代土器（坏・高坏・鉢）



古墳時代須恵器 (1)



古墳時代須恵器 (2)





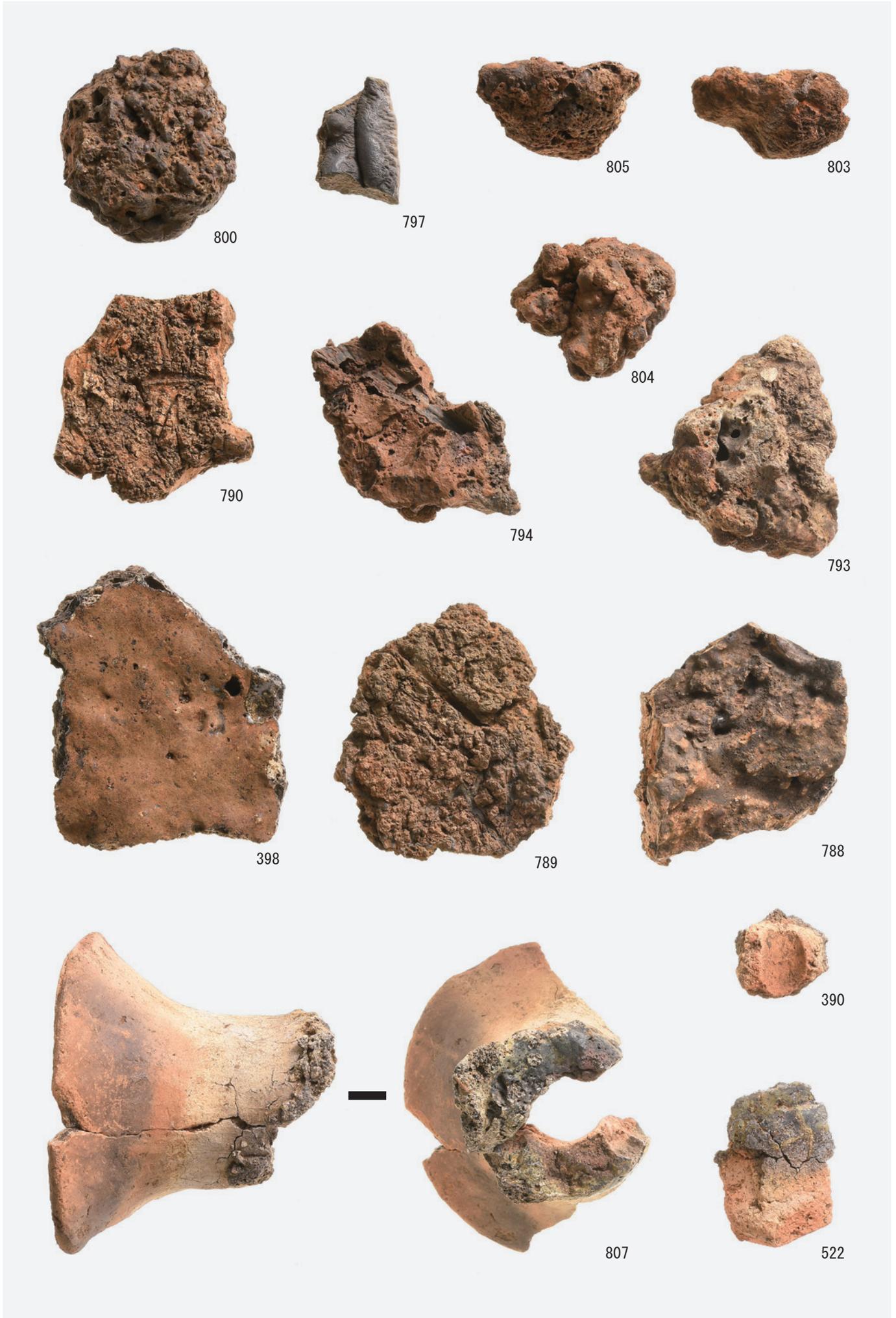
古墳時代石器（石鎚・鉄床石）



古墳時代石器（紡錘車・砥石・打製石斧ほか）



古墳時代鉄器

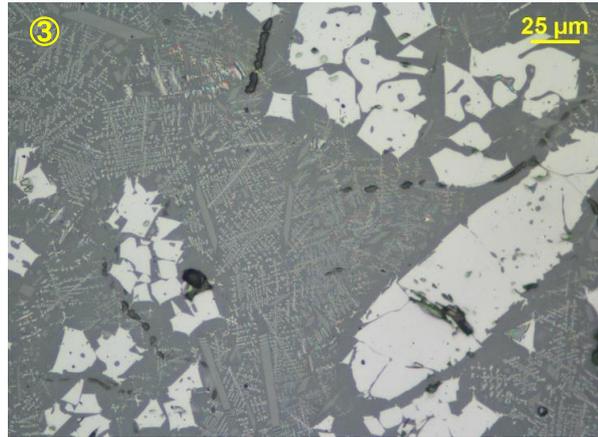
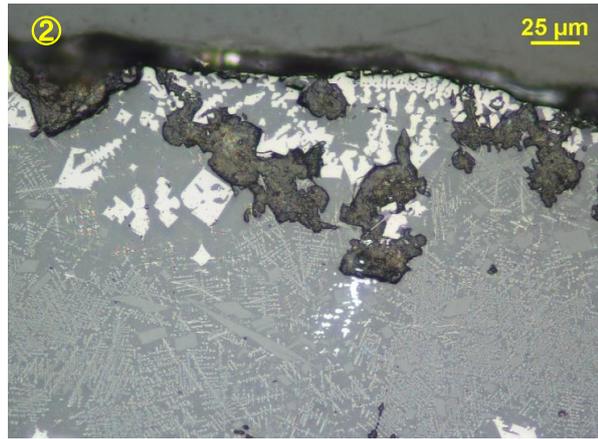
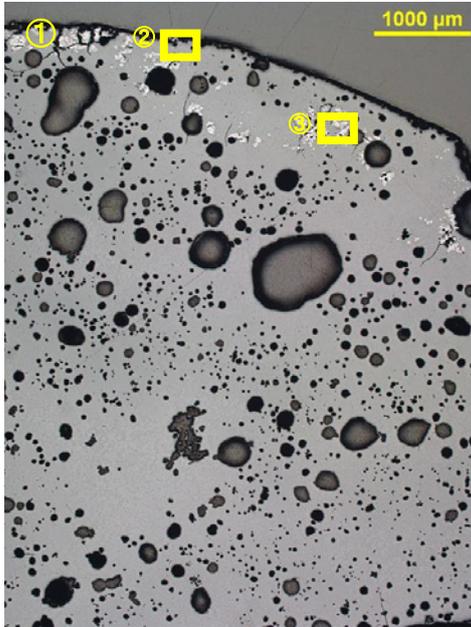




UEZ-1

炉壁

①～③内面表層:ガラス質滓、
マグネタイト

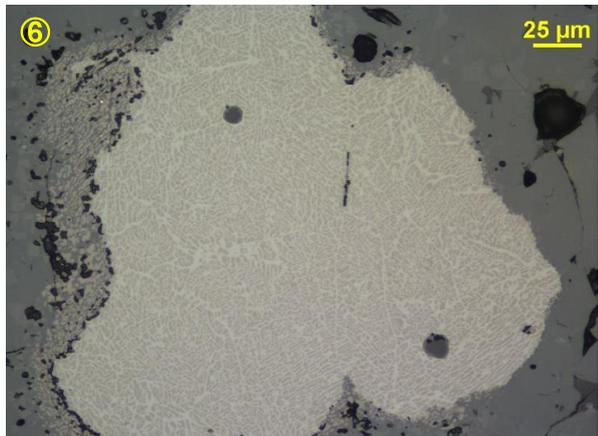
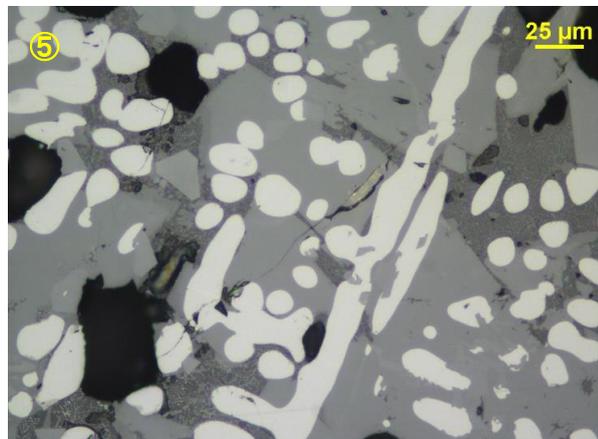
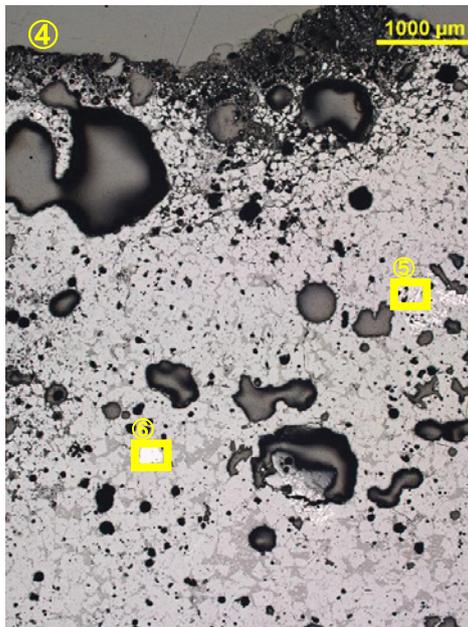


UEZ-2

製錬滓(炉内滓)

④～⑥滓部:ウスタイト・微細ヘル
シナイト・ファヤライト

⑤不定形灰褐色部:マグネタイト

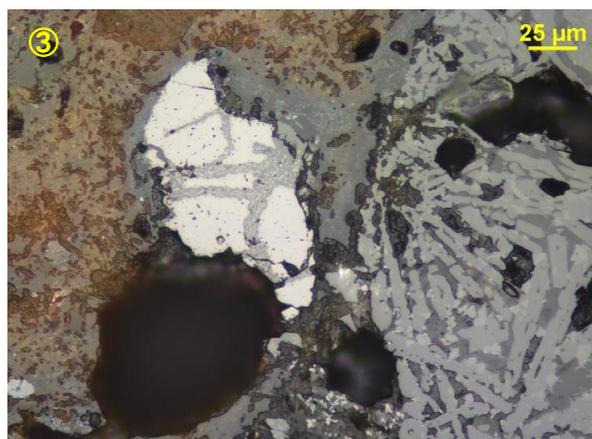
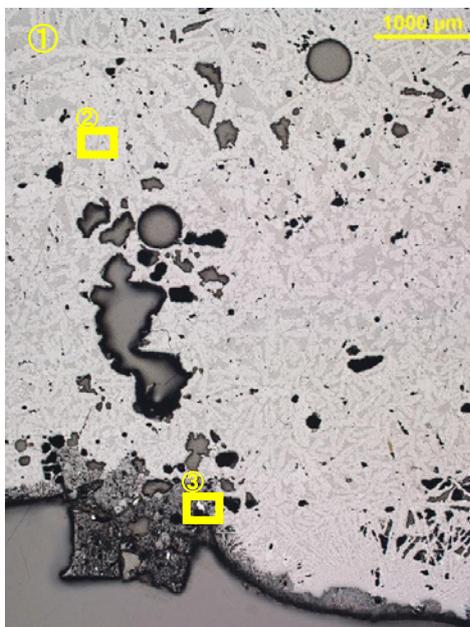
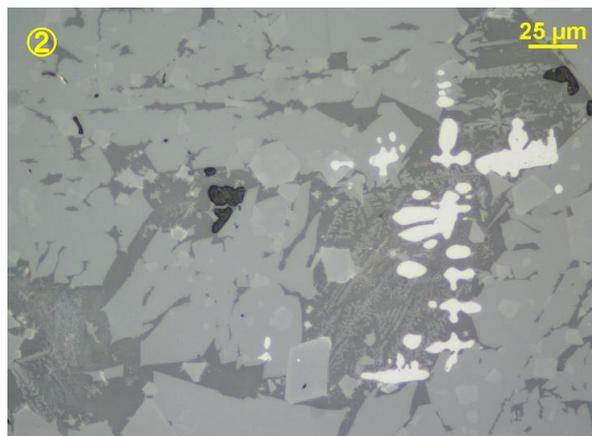


炉壁・製錬滓の顕微鏡組織

UEZ-3

製錬滓 (炉外流出滓)

①～③滓部:ウスタイト・ヘルシナイト・ファヤライト、③不定形灰褐色部:マグネタイト

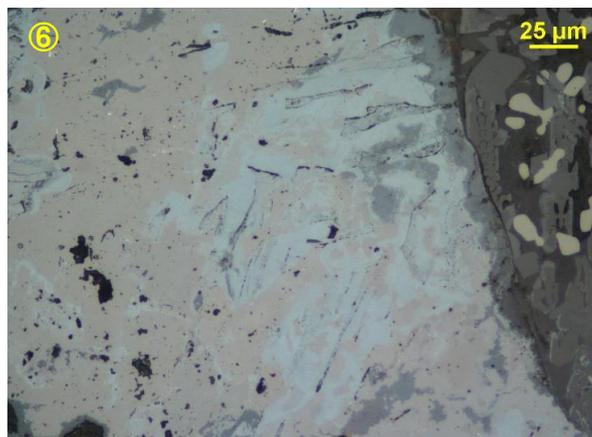
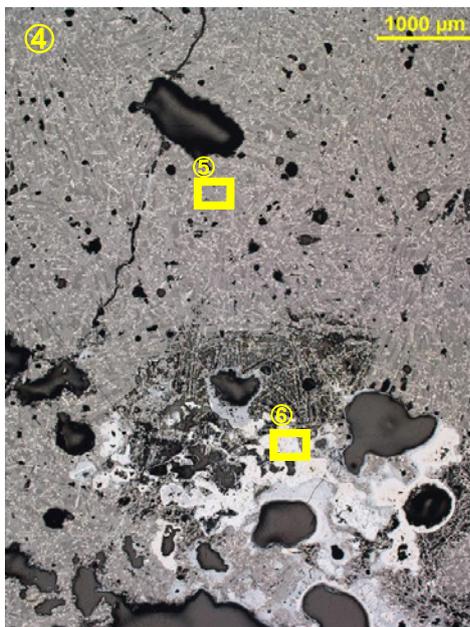
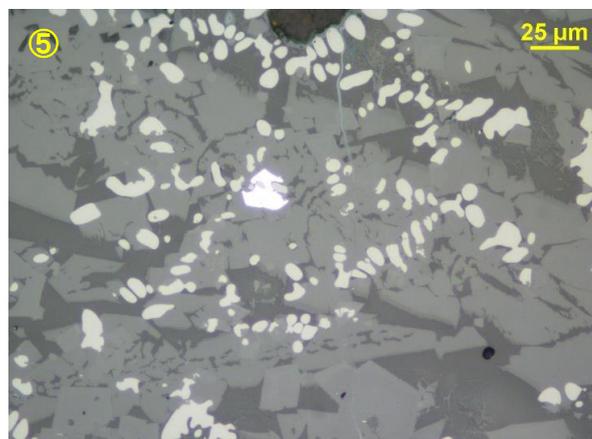


UEZ-4

製錬滓

(炉外流出滓)

④～⑥滓部:ウスタイト・微細ヘルシナイト・ファヤライト
⑥錆化鉄:亜共析組織痕跡

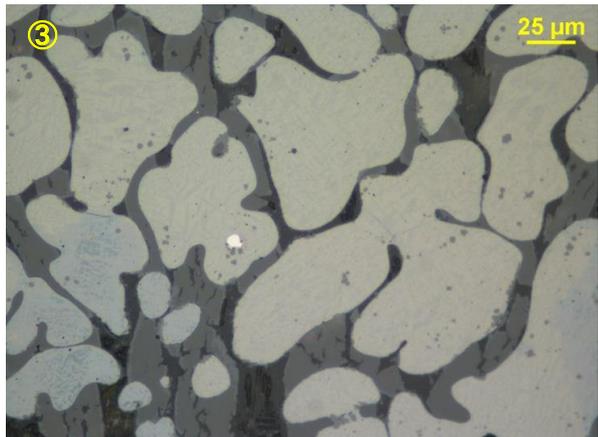
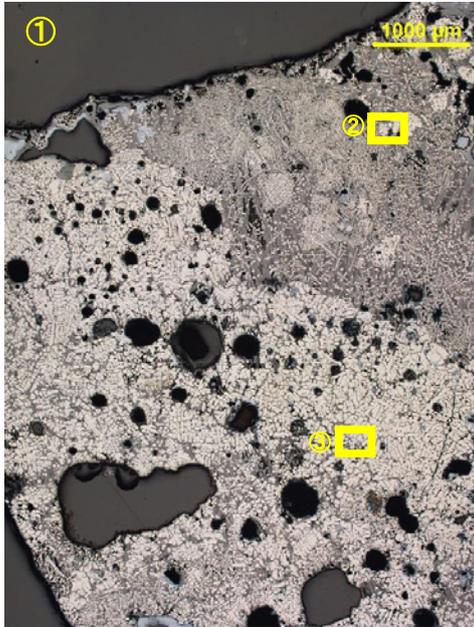
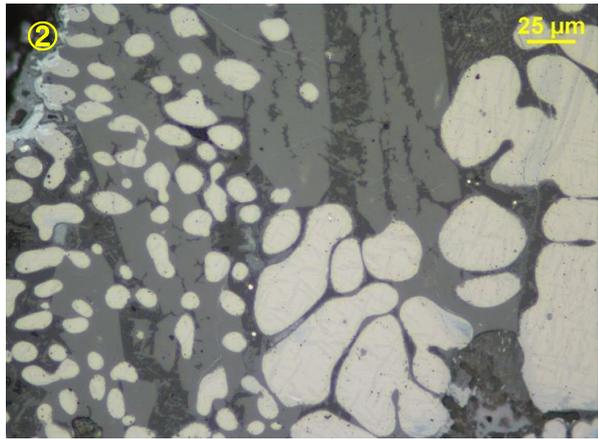


製錬滓の顕微鏡組織

UEZ-5

椀形鍛治滓

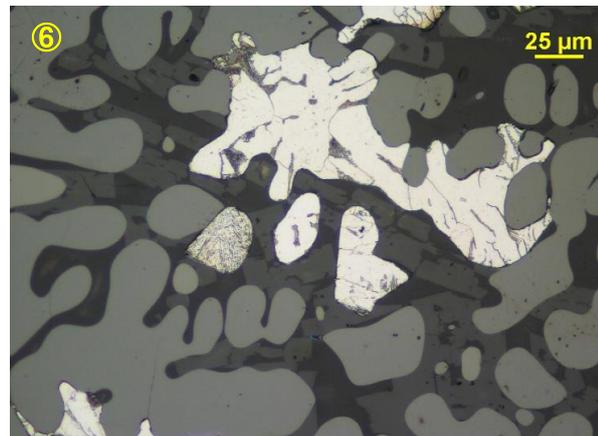
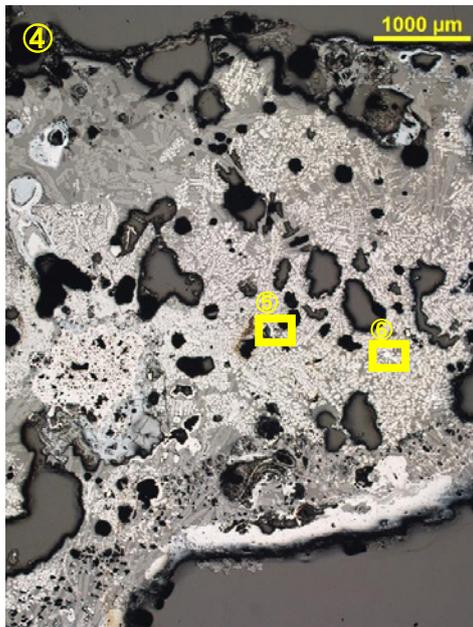
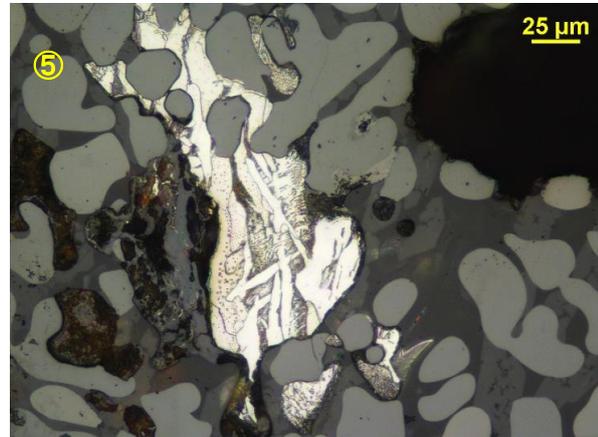
①～③滓部:ウスタイト・
微細ヘルシナイト・
ファヤライト、微小明白
色粒:金属鉄



UEZ-6

椀形鍛治滓

④～⑥滓部:ウスタイト・
ファヤライト、微小金属鉄
粒:亜共析組織

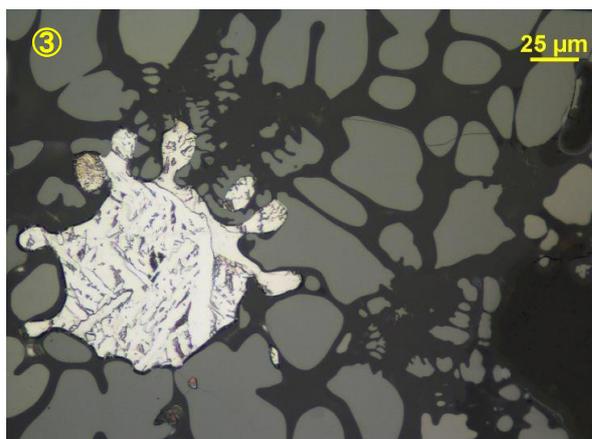
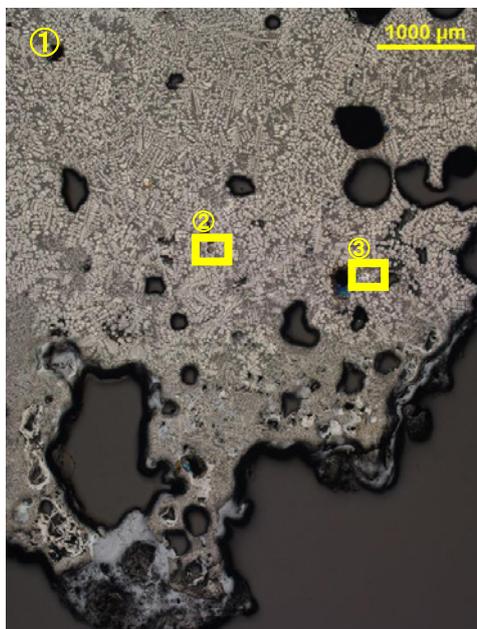
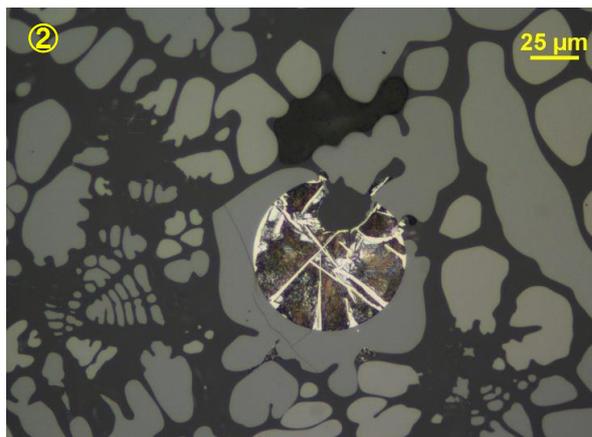


椀形鍛治滓の顕微鏡組織

UEZ-7

椀形鍛治滓

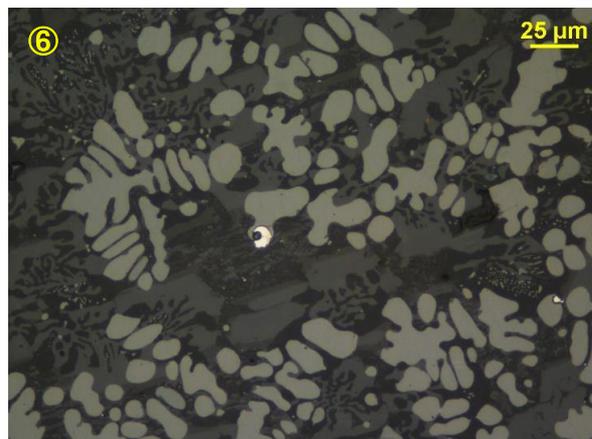
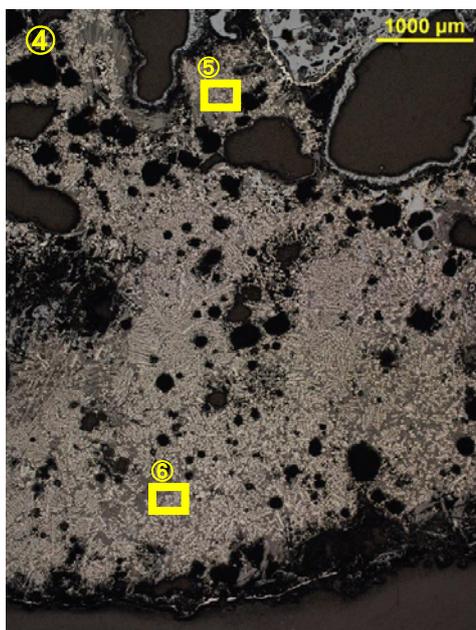
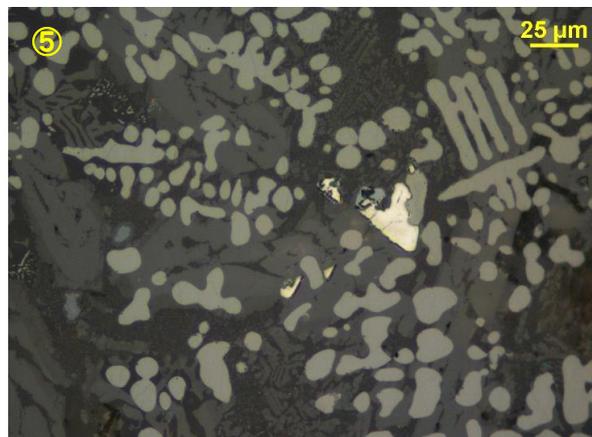
①～③滓部:ウスタイト
微小金属鉄粒:②過
共析組織、③亜共析
組織



UEZ-8

椀形鍛治滓

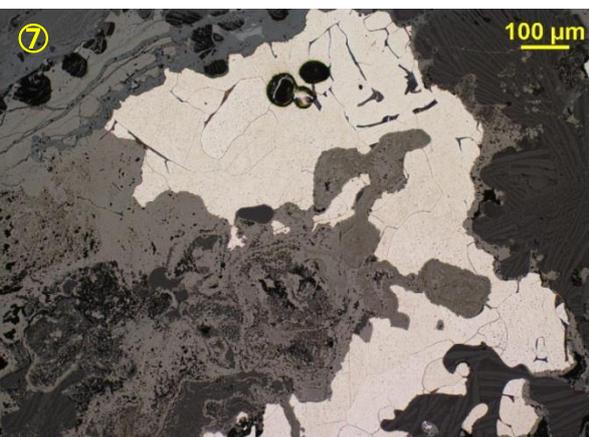
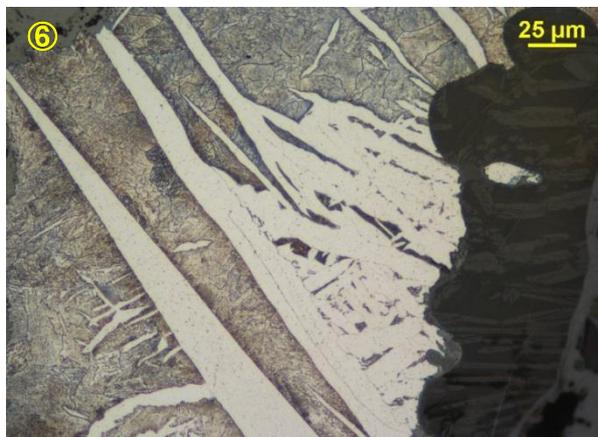
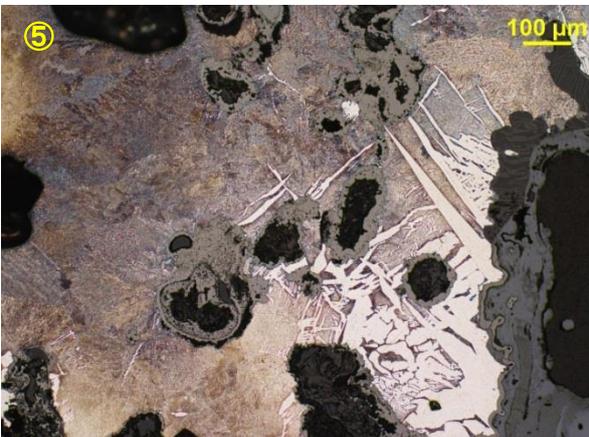
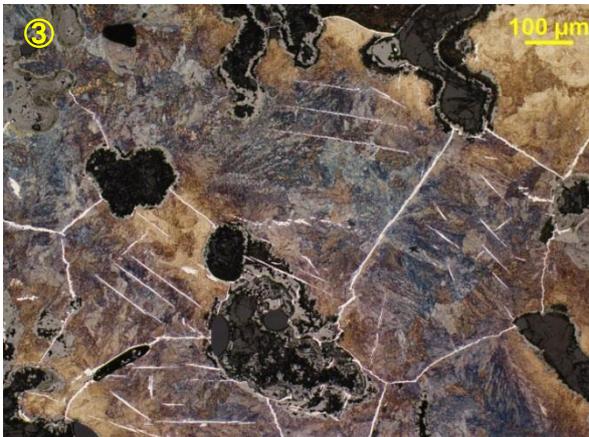
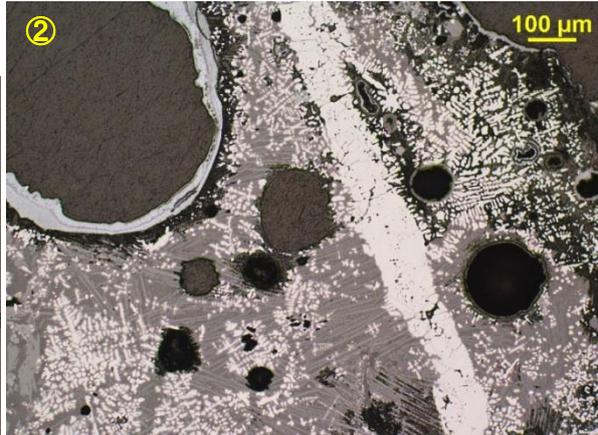
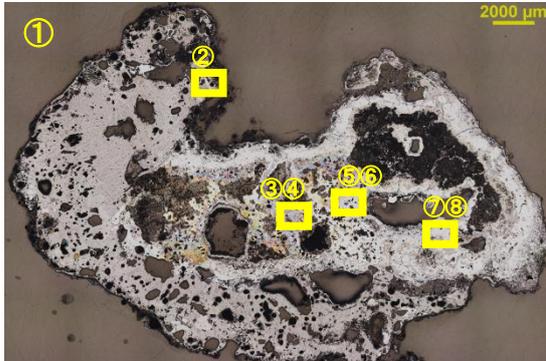
④～⑥滓部:ウスタイト・
ファヤライト、微小金属鉄
粒:フェライト



椀形鍛治滓の顕微鏡組織

UEZ-9 含鉄鉄滓

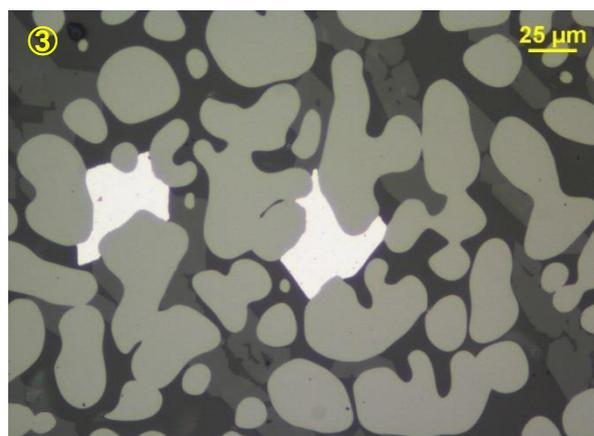
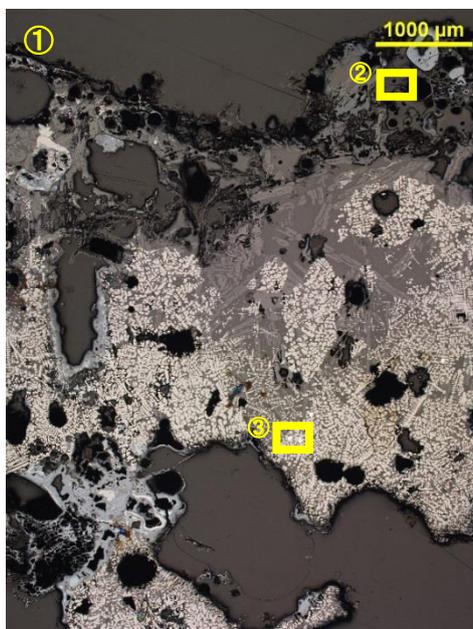
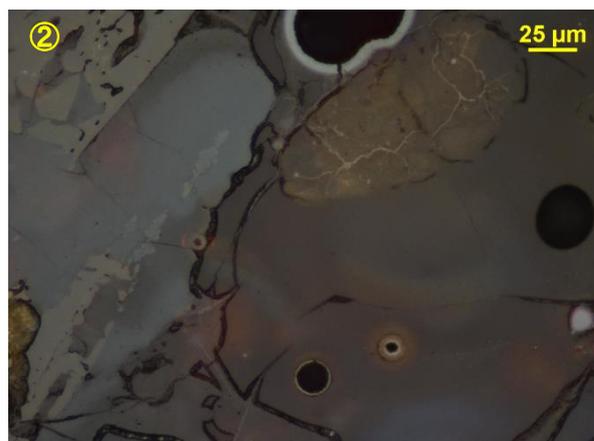
①マクロ組織、②滓部:ウスタト・
ファイライト、③~⑧金属鉄部、過
共析~亜共析組織



含鉄鉄滓の顕微鏡組織

UEZ-10 鍛冶滓

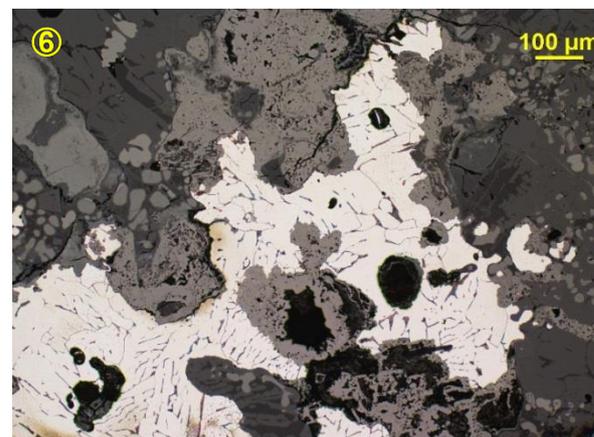
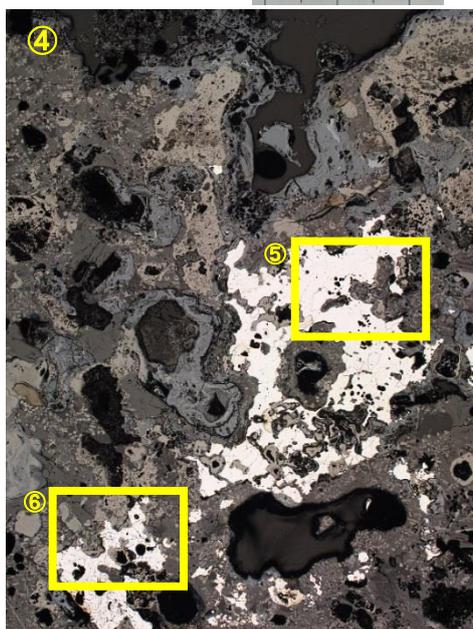
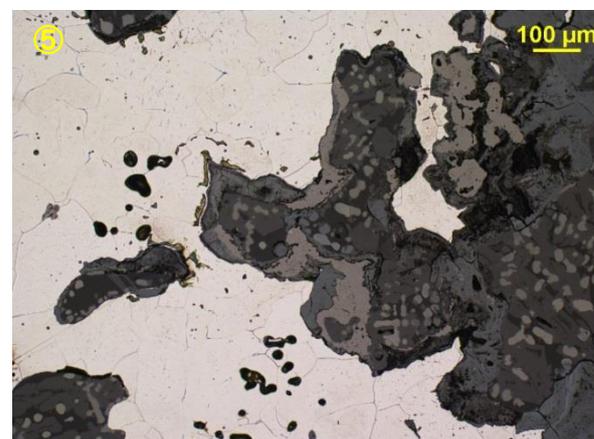
①左上暗灰色部:ガラス質滓、滓部:ウスタイト・ファヤライト、
②ガラス質滓拡大、③滓部拡大、微小白色粒:
金属鉄



UEZ-11

含鉄鉄滓

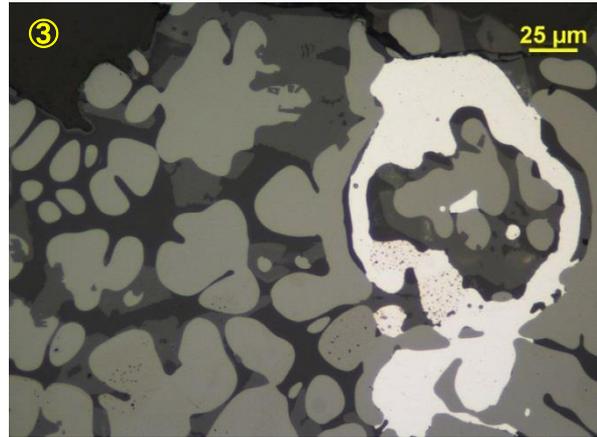
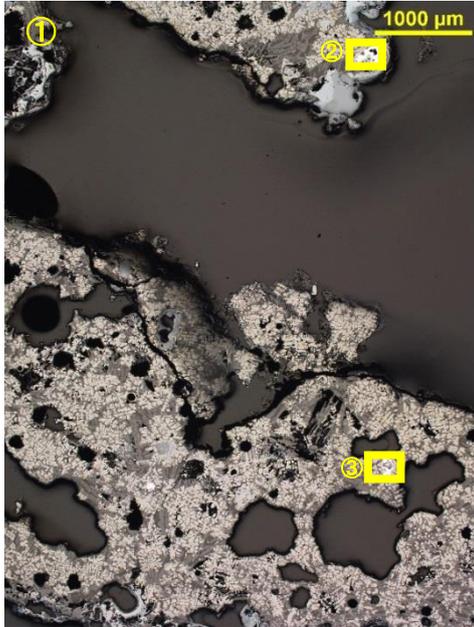
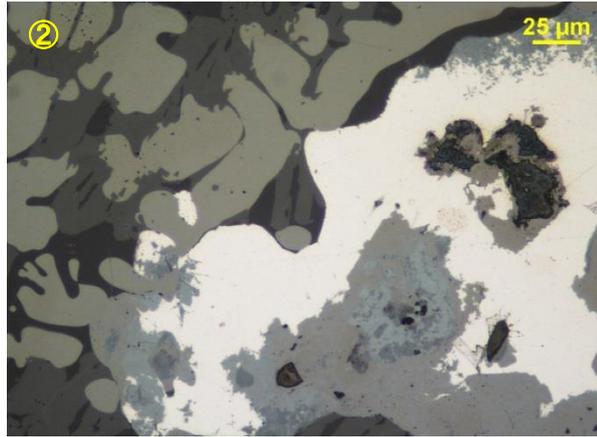
④~⑥滓部:ウスタイト・ファヤライト、金属鉄部:
フェライト单相~亜共析組織



鍛冶滓・含鉄鉄滓の顕微鏡組織

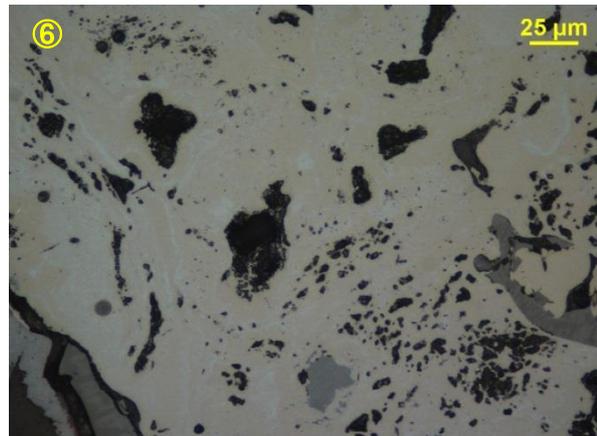
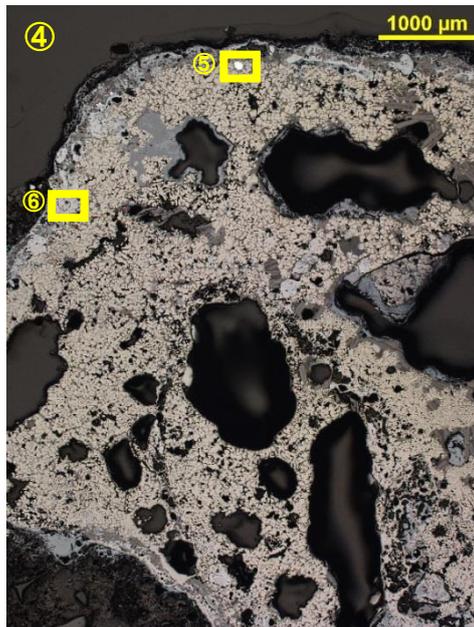
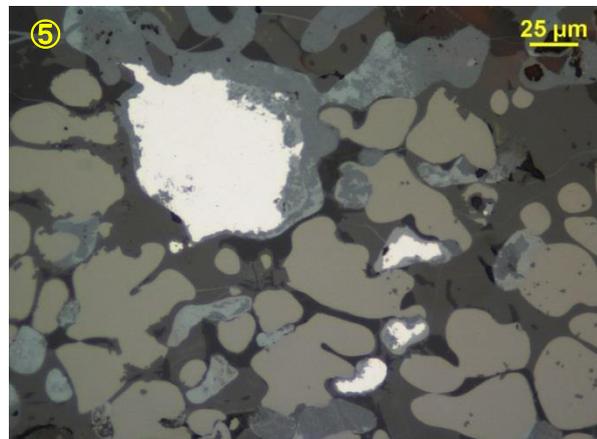
UEZ-12 鍛冶滓

①～③滓部:ウスタイト・
ファヤライト、微小明白色
粒:金属鉄



UEZ-13 鍛冶滓

④～⑥滓部:ウスタイト・
微細ヘルシナイト・ファヤライ
ト、微小明白色粒:金
属鉄、不定形明灰色
部:銹化鉄



鍛冶滓の顕微鏡組織

報 告 書 抄 録

ふりがな	うえんそんえーいせき							
書名	上苑A遺跡							
副書名	団体営基盤整備促進事業（肆部合地区）に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書							
シリーズ名	志布志市埋蔵文化財発掘調査報告書							
シリーズ番号	14							
編著者名	相美 伊久雄・川路 卓太郎							
編集機関	志布志市教育委員会							
所在地	〒899 - 7192 鹿児島県志布志市志布志町志布志二丁目1番1号 Tel.099-472-1111							
発行年月日	2021年3月26日							
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査 面積 (㎡)	調査原因
		市町村	遺跡番号					
うえんそんえいせき 上苑A遺跡	かごしまけん 鹿児島県 しぶしし 志布志市 ありあけちょう 有明町 のいくら 野井倉 うえんそん 字上苑	46221	15-466	31° 28′ 05″	131° 02′ 53″	確認調査 20140625 ～20141010 本調査 20150601 ～20160125	4,500	ほ場整備に伴う記録保存調査
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物		特記事項		
上苑A遺跡	散布地	縄文時代早期 縄文時代後期 縄文時代晩期末 ～弥生時代初頭 弥生時代中期 古墳時代前期 古墳時代後期末 ～終末期 時代不明	堅穴建物1基 堅穴建物1基 堅穴建物21基 溝状遺構1条、 硬化面1条、 土坑1基	石坂Ⅱ式 宮之迫式 刻目突帯文土器（甕、浅鉢、組織痕土器）、打製石斧 山ノロⅡ式（甕、壺、鉢） 石槌、砥石、磨製石鏃 東原式（甕、壺、小型壺） 石槌、打製石斧 笹貫式新段階（甕、甌、壺、鉢、坏、高坏、小型壺）、須恵器、石器（打製石斧、紡錘車、石槌、砥石、鉄床石、玉製品）、鉄器（鉄鏃、刀子、鉄斧、鉄鎌、鋤鋤先）、製鉄・鍛冶関連遺物（炉壁、鉄滓、ふいご羽口）、軽石		<ul style="list-style-type: none"> ・6世紀末～7世紀後葉に位置づけられる須恵器が多数出土したことにより、7世紀代を中心とする集落遺跡であることがわかった。 ・宮崎平野部土師器の搬入品が一定量出土した。 ・炉壁や製錬滓、精錬鍛冶滓などの製鉄・鍛冶関連資料が出土した。 		
要約	<p>本遺跡は縄文時代から古墳時代の複合遺跡である。縄文時代晩期末～弥生時代初頭では、刻目突帯文土器が見つかっている。弥生時代中期では、山ノロⅡ式期の堅穴建物1基と遺物が見つかっている。古墳時代前期は、東原式期の堅穴建物1基と遺物が見つかっている。</p> <p>本遺跡の中心となる時期は、古墳時代後期末～終末期である。遺物は、笹貫式土器新段階や須恵器、石器、鉄器、炉壁・鉄滓などが見つかった。堅穴建物が21基見つかると、集落遺跡であることが判明した。</p> <p>須恵器は7世紀代を中心とするもので、該期の須恵器が多数出土した事例は県内において稀である。また、宮崎平野部からの土師器も搬入されており、宮崎平野部との強い関係をうかがうことができる。製錬滓や精錬鍛冶滓、石槌や砥石、鉄床石が見つかっており、遺跡内で精錬鍛冶など鉄器製作を行っていることがわかった。</p> <p>7世紀頃の志布志の様子を明らかにする上で、貴重な調査成果となった。</p>							

志布志市埋蔵文化財発掘調査報告書（14）
団体営基盤整備事業（肆部合地区）に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書

上苑 A 遺跡 2

発行年月 2021年3月
編集・発行 鹿児島県志布志市教育委員会
〒899-7192 鹿児島県志布志市志布志町志布志二丁目1番1号
TEL 099-472-1111 FAX 099-473-1880
印刷所 西文社印刷株式会社 志布志支店
〒899-7103 鹿児島県志布志市志布志町志布志二丁目16番21号
TEL 099-471-1328 FAX 099-471-1329